

日病薬で回復期のアンケートを実施しています。ぜひご協力ください♪

「地域包括ケアシステム・回復期における病院薬剤師の介入効果

に関する調査」へのご協力のお願い

日本病院薬剤師会 学術第2小委員会 委員長 岸本 真

平素より日本病院薬剤師会の活動にご高配を賜り御礼申し上げます。

さて、日本病院薬剤師会学術第2小委員会(旧第4小委員会)は「地域包括ケアシステム・回復期における病院薬剤師の介入効果に関する調査研究」をテーマに平成28年度に編成され、これらの調査・研究を3年計画で行っております。

学術2小委員会では、回復期リハビリテーション病棟および地域包括ケア病棟を有する施設を対象に、「地域包括ケアシステム・回復期における病院薬剤師の介入効果に関する調査」を平成29年5月から下記の概要で実施しております。

つきましては、大変お忙しいところ恐縮ではありますが、本調査の趣旨をご理解いただき、多くの御施設にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

○施設調査(患者情報を調査しない) 施設の基本情報に関する調査

施設の基礎数値ならびに薬剤部(科)での業務の取り組み状況を調査します。

○調査A(患者情報を調査) 病院薬剤師の介入効果検証に関する患者調査

対象期間に退院した患者を抽出し、調査対象基準を満たした患者を選定します。

対象患者のカルテ調査から患者情報および入院期間中における病院薬剤師の業務内容を調査します。

○調査B(患者情報を調査) 服薬支援に関する事例収集

回復期病棟での実際の薬剤師業務において有益な実例があれば記載ください。

調査方法の詳細につきましては、日本病院薬剤師会ホームページ(https://jshp.jp/jshp_kainyu/)に掲載しておりますので内容をご確認いただき、本調査にご協力いただける施設は、調査参加登録フォームより必要事項を入力の上、調査票等をダウンロードしてください。

ご多忙とは存じますが、貴下ご施設、会員の皆様に本調査をご周知いただき、多くの皆さまからのご協力を働きかけてくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

<照会先> 一般社団法人日本病院薬剤師会学術第2小委員会「回復期調査について」chosa@jshp.or.jp

一般社団法人
日本病院薬剤師会
Japanese Society of Hospital Pharmacists

日病薬の概要 学会・研修会等案内 専門薬剤師制度 生涯研修制度 入会案内・変更手続

日病薬の概要
日病薬の出版図書一覧
日病薬の学術活動
日病薬の国際交流活動
フレアボイド広場
日病薬認定指導薬剤師
インタビューフォーム
臨床研究倫理審査申請
研修支援活動
薬学教育六年制関連

Google

日病薬病院薬学認定薬剤師制度 平成27年度より開始!

e-LEARNING 平成28年度開始しました

会長への手紙 日病薬へのご意見はこちら

平成28年度|診療報酬改定について

一般の方へ 薬学生の方へ 病院実務実習に関する施設製作成のお願い

告知申請関連情報 NEW: 2017/03/09 医薬品・医療機器等安全性情報 NEW: 2017/04/10 後発医薬品関連情報 NEW: 2016/12/22

最新情報

- 17.05.01 学術第4小委員会 「地域包括ケアシステム・回復期における病院薬剤師の介入効果に関する調査」の実施について
- 17.04.27 臨床研究法の公布について (平成27年法律第100号)
- 17.04.20 一般社団法人「薬学教育委員会」の設立について

更新履歴・過去の情報はこちら

ココです!